

ロレアコンサート

日時 6月10日(日) 14:00 開演
場所 夢ホール (文化会館)
入場料 500円 (5歳以上未就学児は無料)
出演者 ベルカントプラス (金管アンサンブル)、小川典子 (ソプラノ)、上原慎太郎 (ピアノソロ)
「みんなでピアノ物語」「夢ホールコンサート」において来場者の投票により「オーディエンス賞」を受賞した3組が出演します。

前売り券 文化会館、情報文化センター、市民会館、平惣各書店ほかで好評発売中。

※託児あります。事前にお申し込みください。

問い合わせは 文化会館 (☎ 21-0808) へ



東儀秀樹×古澤 巖×上妻宏光 全国ツアー2012

雅楽の東儀、ヴァイオリンの古澤、三味線の上妻。伝統と革新という相反する領域を極める3人が、ひとつのステージに集結します。

予想をはるかに超える興奮のサウンドと、驚愕のパフォーマンスをお楽しみください。

日時 9月1日(土)
18:30 開演

場所 市民会館

入場料 S席 5,000円、A席 4,500円、B席 4,000円
(当日各 500円増し)

チケット発売開始日 6月2日(土)

※チケット発売当日は1人1回5枚まで購入可。

チケット販売 市民会館、フジグラン阿南、アピカ、平惣各書店、デューク高松

問い合わせは 市民会館 (☎ 22-7000) へ



ジュニアコンサート

無料

洋楽器を学ぶ子どもたちが練習成果を発表します。

日時 6月24日(日) 13:30 開演

場所 コスモホール (情報文化センター)

出演者 市内在住の子どもたち (高校生以下)

問い合わせは 情報文化センター (☎ 44-5000) へ

あなんサマーコンサート

『徳島県警察音楽隊演奏会』

日時 7月29日(日) 14:00 開演予定

場所 コスモホール (情報文化センター)

入場整理券を配布します!

配布開始日 6月22日(金)

配布場所 情報文化センター、文化会館、市民会館、那賀川支所、羽ノ浦支所、住民センターほか

問い合わせは 情報文化センター (☎ 44-5000) へ

みんなでピアノ物語出演者募集



参加資格

▼Aの部 (小学1年生〜一般) : : ピアノソロ、連弾、ピアノと他の楽器とのアンサンブルまたは歌唱

▼Bの部 (音楽大学卒) : : ピアノソロ

申込方法 次の8項目を記入のうえ、メールまたは往復はがきでお申込みください。①名前②年齢③住所④連絡先電話番号⑤演奏曲目 (作曲者、編曲者)

⑥演奏所要時間 (Aの部10分以内、Bの部15分程度) ⑦アンサンブルの場合は

譜面台・いすの必要数⑧AまたはBの部を選択

申込締切日 7月20日(金) 午後4時

※往復はがきの場合は7月20日(金)必着

開催日時 8月18日(土)・19日(日)

※開催時間は、出演者数により決めま

す。多数の場合は、Aの部は18日(土)と

19日(日)に開催し、Bの部は19日(日)に開

催します。

場所 夢ホール (文化会館)

参加料 500円 (出演者1人につき)

入場料 無料

※記載された個人情報等は目的以外に

使用しません。

申込み・問い合わせは

〒774-0030 阿南市富岡町西

池田135番地1 文化会館「ピアノ

物語」係 (☎ 21-0808) へ

メールアドレス

kyobun@city.anan.tokushima.jp



阿南市の文化財

阿南市文化財保護審議会

会長 湯浅 良幸

桑野御厨と桑野保 (上)

御厨と保は庄(荘)園の一種である。阿南市において御厨と保が存在したのは桑野のみであったので、二回に分けて書きたい。

御厨は古代、中世、皇室・院宮・摂関家・神社の所領で、魚介類・果物類を貢納させるために設けた庄園である。

神社領は伊勢神宮と賀茂(鴨)神社二社しかない。とくに伊勢神宮は所在地の伊勢、志摩両国を中心に東海道諸国に多く、全国で数百か所分布している。

一方、賀茂神社は瀬戸内海を中心に分布しており、阿南市大由(大井)

郷も賀茂神社の庄園であったが、公には御厨と称していない。
桑野御厨は現在の桑野町、内原町、橘町付近の地域で、後の桑野保にあたると思われる。

桑野保は、十三世紀初期、承久年間は桑野御厨であった。桑野御厨については「神鳳抄」に「阿波国桑乃御厨」とあり、「阿波国桑乃御厨六石雑用十二石饗は料外」と出てくる。御厨はもともと神饌調達の建物や場所を意味した。後には神饌を供御する神社領庄園を意味するようになった。鎌倉時代に皇室をはじめ摂関家・有力豪族などから伊勢神宮へ寄進する庄園がふえた。桑野御厨もそうした一つと思われる。

御厨の神宮寺として光明寺がその役割を果たしていたようだ。

この御厨は十四世紀前半にはすでに桑野保となっている。「橘八幡宮文書(建武三〇一三三六〇年)」に「阿波国桑野保内海八幡宮神主職」と出てくるから、桑野保の存在は明らかである。

保はもともと平安末期から中世にかけての地方行政単位の一つであった。庄園制の発達にもなつて中央官庁領は京保、国衙領は国保と呼ばれた。しかし、庄園が国衙領にくり入れられた時、国司は一般の公領とせず、別扱いの特別区域として保とよんだ。藍住町の矢上保、吉野川市の麻殖保がよく知られている。



御厨と保があった桑野町。

参考 筆者執筆「阿南市史」第一巻

(続く)

桑野保地領職について貞和三(南朝・正平二年一三三七)年の「橘八幡宮文書」に先地頭山田彦太郎家重、建武二〇一三二五〇年十一月十日(略)長崎禅門の名前が出てくる。
また、鎌倉幕府滅亡後、安宅近俊(王杉丸)が任ぜられている。貞和四年、桑野保が補陀寺に寄進されている。

補陀寺(上板町秋月)は阿波国守護細川和之が暦応二(南朝の延元四年一三三九)年、夢想国師を開山として建立した臨済宗の寺である。

科学センターだより

おもしろ実験(無料)

- 開催時間 午前11時〜、午後2時20分〜
- 2日(土) 海底火山噴火のモデル実験
- 3日(日) チューインガムで消しゴム作り
- 9日(土) 植物の葉や茎などを顕微鏡で観察
- 10日(日) ソーラーロボットにチャレンジ
- 16日(土) 静電気をためて蛍光灯をつけよう
- 17日(日) ストロ―振動センサーで脈拍調査
- 23日(土) 徳島の地層と化石
- 24日(日) 実体顕微鏡で昆虫や花を観察
- 30日(土) 音のドップラー効果を再現しよう

デジタルプラネタリウム(無料)

土・日曜の午後1時30分〜、3時〜
「今夜の星空と天の川のお話」

夜間天体観望会(有料、要予約)

大型天体望遠鏡を使った夜間観望会です。

日時 毎週土曜日の午後7時〜、8時〜、9時〜
定員 各回30人

問い合わせは 科学センター

(☎42-1600)へ

6月の休館日

4日(月)、11日(月)、18日(月)、25日(月)